

教育研究所だより

守山市教育研究所発行

平成26年11月27日 No.191 所長 奥西 光彦
守山市勝部三丁目9番1号 (守山市生涯学習・教育支援センター 愛称:エルセンター3・4階)
E-mail kyoikukenyu@city.moriyama.lg.jp Tel 077-583-4217 Fax 077-583-4237
H P <http://www2.city.moriyama.lg.jp/moriyama-kyoikukenyu/>



「話し合い」から学んだこと

龍谷大学政策学部教授

村田 和代

守山市では、市民参加と協働のまちづくり推進の一環として、平成24年度からまちづくりをめぐる市民参加の話し合いとして市民懇談会が開催されています。私自身、市民懇談会を見せていただき、守山市の職員の方々や市民の方々向けのファシリテーター養成講座を担当させていただいています。

市民参加の話し合いについて7年ほど前から研究をしているのですが、この間、多くのまちづくりをめぐる市民参加の話し合いを見せていただきました。話し合いからいろいろなことを学んだのですが、特に印象深い発見や気づきについてご紹介させていただきます。

「話し合い」は何のためにするのでしょうか。「何かを決めるため」と一般的には考えられています。しかし、市民懇談会の参加者の方々の感想から、それだけではないということがよくわかります。

「たくさんの方と知り合えてよかった」「ためになった」「勉強になった」「楽しかった」同じ市に住むとは言え知らない人たちと、初対面で話し合いをする。想像するだけで緊張しますね。市民懇談会参加者のみなさんも、最初は緊張されていますが、終わるころには会場は熱気にあふれ、多くの方が、もう終わるの?、もっと話したいといった表情をされています。まちづくりの話し合いに参加することで、新しいことを学び、新しい人とつながり、自分も何か始めてみよう・・・という気持ちになる。市民懇談会が市民参加と協働のまちづくりの一端を担っていることを実感しています。

もう一つ。話し合いを通して、「きく(聞く・聴く・訊く)こと」の大切さを痛感します。まちづくりの話し合いを進めるうえで大切なのが、ファシリテーターです。ファシリテーターとは話し合いの促進役ですが、守山市の市民懇談会では、職員さんたちがファシリテーターとして話し合いを進められます。初対面同志の緊張が、ファシリテーターさんの「魔法」によってどんどんほぐれていきます。最初は黙っていた参加者の方も、場が和むにつれて、発言されるようになってきます。どんな魔法で、場が和んでいくのでしょうか。それは「きく」ということです。ファシリテーターさんは、それぞれの参加者の話を一生懸命聞かれます。聞かれることで安心感が芽生え、参加者の安心感が話し合いの場作りへとつながっているのです。「話し合い」は、誰かが一方的に「話す」ために行うものではありません。「話し」「合う」のです。話し合いを通して、あらためてコミュニケーションは、双方向であることを痛感します。話すこと以上に「きく(聞く・聴く・訊く)こと」が大切ではないかと思うのです。

市民懇談会は、無作為抽出によって参加者を募り、今年度も開催されています。また、毎年、市民向けファシリテーター養成講座も開催されています。皆様もぜひ参加してみませんか。

～ICT 活用推進の背景～

○高度情報通信社会、知識基盤社会への移行
⇒活動の基盤としての新しい知識・情報・技術の重要性



○これからの社会を担う子どもたちに必要な能力
⇒主要能力 (キー・コンピテンシー)
「社会・文化的、技術的ツールを相互作用的に活用する能力」
「多様な社会グループにおける人間関係形成能力」
「自律的に行動する能力」



○協働型・双方向型学習など質の高い教育
⇒多様な能力を持つ子どもたちがコミュニケーションを通じて協働して新たな価値を生み出す教育

●教科指導における情報通信技術 (ICT) の活用推進
⇒効果的な ICT 活用による、分かりやすく深まる授業の実現

～授業改善の方向性～

平成 26 年度全国学力・学習状況調査

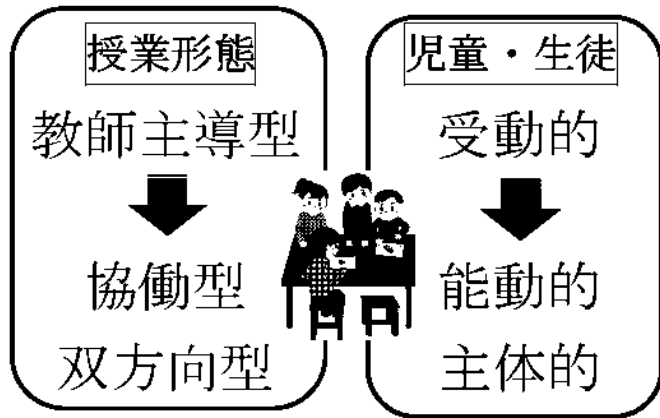
○本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていたと思いますか。
→全国平均 小学校 77.3%
中学校 46.5%

○学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか。
→全国平均 小学校 84.9%
中学校 75.3%

○学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。
→全国平均 小学校 71.9%
中学校 53.3%

○話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。
→全国平均 小学校 65.9%
中学校 61.9%

授業形態の現状と課題



教育の質の向上と学力向上

お知らせコーナー

日時：H27.2.27

守山市教育研究発表大会 —教育講演講師—

13:45～16:50

講師 滋賀医科大学睡眠学講座 特任教授 宮崎 総一郎 氏
演題 「眠りは脳を創り脳を育てる」 ～学びの力と睡眠について～

場所：守山市民ホール

小ホール
入場無料